

2009 年度 iEARN モロッコ国際会議・イタリアミーティング 報告

～相互理解を深めるグローバルプロジェクトとして世界に発信～

ジャパンアートマイル(JAM)では、学校の教育現場で子どもたちの国際理解を深めようと日本と海外の学校をつないでアートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト (IIME) を展開している。IT を活用した交流・壁画の共同制作を支える JAM 独自の手法とその成果を国際会議で発表した。

1 モロッコ iEARN 国際会議

(iEARN: IT を活用したグローバル教育を推進する組織)
7月19日～25日にモロッコで開催された iEARN 国際会議に参加して IIME の研究実践発表と作品展示を行った。会議には世界50ヶ国から約400人の教育関係者が集まった。JAMからは3人の代表が参加した。



会議のテーマは Innovative Technologies and Cross cultural Dialogue for Quality Education. JAM は、IT を活用して異文化理解を深め、交流学習の成果を壁画の共同制作という手段で表す IIME を質の高い国際理解教育として日本の学校と海外の学校をつないで展開している。分科会では、国際交流の中でも「協同学習から共同制作へ」というハードルが高い交流を可能にしている JAM の交流支援体制と授業での取り組みを容易にしているカリキュラムモデルについて発表した。また現場の教師の実践発表も行った。



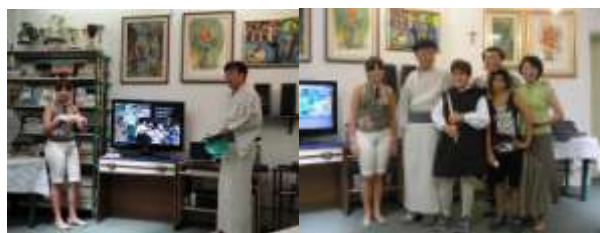
<分科会発表> 海外の実践者と共同発表

1. IIME の概要と教育効果 (JAM 代表)
2. 日本とイタリアの IIME (日本の教師)
3. 日本とカナダの IIME (カナダの教師)
4. 日本とロシアの IIME (ロシアの教師)



2 イタリア 日伊アートマイル会議

7月25日～28日にイタリアのナルニで日伊アートマイルミーティングを行い、会場で作品を展示した。イタリア側は IIME のカントリーコーディネーターとプロジェクトに参加した教師とその生徒が出席、日本側は JAM の代表3人が出席して、昨年度の日伊 IIME の活動報告と今後の交流展開について話し合った。



<参加したイタリアの子どもの感想>

「アートマイルで日本に友達ができたことで世界に関心を持つようになった。そしてナルニを前よりも誇りに思うようになった。」

<教師の感想>

「ひとつの作品を一緒に作ることで日本に対する親近感が高まり、日本を大切な友達の国と心から思っているようだ。」
アートマイルプロジェクトが二つの国の子どもたちを確実につないでいることが確認できた。